

向島図書館 teens だより



京都市向島図書館

京都市図書館で本を借りよう！

京都市図書館全館共通の「図書館カード」がいます。カードを持っていない人は、カウンターでお申し込みください。お名前とご住所を確認できるもの（生徒手帳など）が必要です。宇治市と大津市にお住まいの方もカードを作ることができます。

資料は一人10点まで2週間借りることができます。(CD・DVDは内2点まで)

貸出中の本や京都市の他の図書館にある本・雑誌・CD・DVDは、予約して取り寄せて借りることができます。

パスワードを登録すると、図書館内のOPAC(検索機)からだけでなく、ご自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから予約や貸出期間の延長(1回のみ)の手続きをすることができます。パスワードを登録されたい場合は、カードをご持参の上、カウンターでお声かけ下さい。



図書館おすすめの本

★『こども六法』 32

山崎 聡一郎/著
伊藤 ハムスター/絵
弘文堂



いじめや虐待、つらいことから自分を守るために法律はあります。でも、法律について詳しく知っている人は、あまりいないと思います。この本では、わかりやすい言葉で法律について書かれています。困ったときに自分を守るために活用してください。

★『スマホとゲーム障害

上手に使って病気を防ごう!』 493

内海 裕美/監修
少年写真新聞社



SNSや動画やゲーム…とっても面白いけれど、怖い一面があることを知っていますか?夢中になりすぎて体を壊したり、トラブルに巻き込まれたりしないように、ゲームやメディアとの上手なつきあい方を学びましょう。

★『国境なき助産師が行く

難民救助の活動から見えてきたこと』

teen 32

小島 穂奈/著

筑摩書房 ちくまプリマー新書

「国境なき医師団」を知っていますか?世界各地で、戦災や天災、飢餓などで苦しむ人々の医療や救護活動を行う国際的な組織です。著者は、助産師として参加しています。世界中、どのような医療環境でも赤ちゃんは生まれます。現地の妊婦さん赤ちゃんのために今、なにができるのか。彼らのこれからのために今、なにができるのか。悩みながらも前に進む力を感じる一冊です。



★『どうしたらいいかわからない

君のための人生の歩きかた図鑑』

teen 36

石井 光太/著

日本実業出版社

「学校に行きたくない」「家庭で暴力を受けた」「お金がなくて進学できない」「自分の体は他人と違うんじゃないか」…人には相談しづらい悩みを抱えることがあるかもしれません。そんなときに相談できる場所や、解決方法を教えてくれる一冊です。



京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町 151-35

☎ 075-622-7001



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります

京都市向島図書館ホームページ

https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=352

(「ティーンズニュース」のコーナーをチェックしてね♪)

開館時間: 月・木 9時30分~19時

水・金・土・日・祝日 9時30分~17時

休館日 : 火曜日・年末年始

★『しびれる短歌』

teen 911ヒ

東 直子/著 穂村 弘/著

筑摩書房

恋やお金、家族などをテーマにしたものから、これも短歌なの!?というものまで、たくさんの短歌が著者の解説とともに紹介されています。短歌は授業で習っただけという人も、気になる一首が見つかるかもしれませんよ。



★『真景累ヶ淵

どこまでも墮ちてゆく男を容赦なく

描いた恐怖物語』

ストーリーで楽しむ日本の古典20

918入

金原 瑞人/著 佐竹 美保/絵

岩崎書店

怖い話は好きですか?三遊亭圓朝という明治の落語家が創作した怪談噺です。ある日、旗本の深見新左衛門は盲目の鍼医で金貸しの宋悦を誤って切り殺してしまいます。これを発端に、どこまでも悲劇は連なります。登場人物が増えるたび、この人はだれ?どうなるの?とページを繰る手が止まらない。とっても怖い和製ホラーです。



teensコーナーに新しくいった本

★『大学学科案内』 新訂版

teen 376

学研プラス/編著

学研プラス

みなさんの中には、将来について、こうなりたいと決まっている人や、まだまだ想像できない人、色々な人がいると思います。この本では、大学の学科について、どういう勉強ができる学科なのか、卒業後の進路の例などが書かれています。ぜひ将来を考えるひとつの参考にしてみてください。



★『ぼくだけのぶちまけ日記』

teen 933ニ

スーザン・ニールセン/作

長友 恵子/訳

岩波書店

兄が起こした事件をきっかけに、家族がバラバラになり、知らない町で父親と2人で暮らし始めた少年。静かに暮らしたいのに、新しい学校のプロレス好きの友人や、オタクっぽいクイズ研究会の仲間たち、アパートの隣人が放っておいてくれない!少年の葛藤する姿を、ユーモアのある語り口で描いています。



★『九時の月』 teen 933エ

デボラ・エリス/作 もりうち すみこ/訳

さ・え・ら書房

イランの名門女子高校に通う15歳のファリンは、転校生のサディーラと出会い、互いを思う気持ちを深めていきました。このお話は、実際にあった出来事をもとにして作られています。同性愛や人権について考えさせられるお話です。



★『はりねずみのケースとケーチェ』

933ハ

ヤンティーン・バウスマン/作・絵

横山 和子/訳

岩崎書店

お互い、ちょっぴり気になること(おならだとか、音をたててお茶を飲むとか)はあるけれど、ケースとケーチェはなかよしです。なのに、ささいなことから大ゲンカ。会わなければイライラすることはないし、楽しく過ごせるはずなのに、なんだか物足りない…。友達、恋人、家族。なかよしだからケンカできるし、仲直りもできる。かわいい2ひきの仲直りに、ホッとする一冊です。

